

令和元年5月

# いつとき

# Walker



## 就労継続支援B型事業所 いつとき館便り

### 創意工夫

平成31年度を迎え、そして、令和元年を迎えました。そんな中、いつとき館は、就労継続支援（B型）事業所として10年目を迎えました。改めて、いつとき館にとって大切なものは何か考えていたら、「創意工夫」という言葉が思い浮かびました。これは、基本理念でもある「共に考え 共に生きる～その人らしくありのままに～」にもつながるものです。いつとき館で働いている利用者の方一人ひとりのできる力や得意分野をどう生かしていくか、創意工夫することにより、利用者の方の働きたいという気持ちが一層強くなり、生き生きと仕事ができるようにしていきたいと思えます。

いつとき館では、農業、清掃、販売、接客、洗車、ゴミ回収等、様々な仕事があり、働き方もいろいろですが、共通して言えるのは、どれも地域の中で必要とされたことであり、事業所の中だけではなく地域の中で働いているということです。働いて収入を得るあるいは収益が上がるという生産性だけではなく、地域の中で役に立つ、やりがいや自信をもつといった目に見えない生産性を大切に、創意工夫し今後も取り組んでまいります。

どうぞよろしくをお願いします。

いつとき館管理者 佐藤真実

いつとき館で様々な経験を積み重ねられてきた坂本つかさんが、晴れて県立宇和高等学校用務員として採用されました！！ そこで色々インタビューをしてみました。

Q：今の仕事内容を教えてください。

A：玄関や校門前の掃き掃除、草引き、剪定、会場の片付け、スリッパ拭き、窓拭きなどを行っています。

Q：初めての給料を何に使いたいですか？

A：お世話になった人達へプレゼントをしてあげたいです。母親と一緒に外食をしておごってあげたいです。あと、大阪に旅行に行きたいです。

Q：仕事の目標を教えてください。

A：仕事でできる事を増やし、少しずつ自分自身成長していきたいです。

Q：就職して大変だと感じた事はありますか？

A：人と人との距離のつめかたが難しく、どのように距離をとればいいのか難しいです。仕事をただ行うだけでなく、清掃の質を求められる事がなかなか難しいです。あと、いつとき館で学んだ事が大きく、挨拶をする事、周りをきちんと見て動くということがどれだけ大切かということがとても分かりました。

頑張ります！！



### ～応援メッセージ～

いつとき館で色々な仕事をし、経験してきましたね。場を盛り上げ、笑顔いっぱい仕事に取り組み、時には困ったり悩んでいる同僚の方の話を親身に聞いたり、とても優しい面を見せて頂きました。

以前から「一般就労したい！」という強い想いがあり、諦めずコツコツと努力されてきた姿を間近で見てきたので、採用が決まった時には自分の事のように嬉しかったです。これからは沢山喜んだり、悩んだりすることもあるかもしれませんが、いつとき館で培ってきた力で、更なる高みを目指されることを心から応援しています。

いつとき館 職員一同

# りぷとんに新しい職員が入りました！！！！



りぷとんに新しく宇都宮朋子さんが勤務される事になったので、一言いただきました。

福祉関係の職場に勤務するのは初めてですが、頑張りたいと思いますので、宜しくお願いします。

## 塩玉ねぎとは・・・

殺虫剤や殺菌剤を一切使用しない**完全有機栽培**で、代わりに、にがりや海水塩からのミネラルを使うことで、強い甘みが特徴的な玉ねぎです。



去年から栽培を始めた塩玉ねぎの収穫の様子を西予 CATV に取材して頂き、それに併せ、りぷとんで塩玉ねぎを使ったメニューも紹介されました。

三瓶・明浜に利用者さんと一緒に海水を汲みに行き、希釈したものを散布し品質向上に努めてきました。

↓『塩玉ねぎの肉詰め』

去年の収穫経験を活かし、作業を行った結果、去年よりも大きく、たくさんの塩玉ねぎの収穫をすることが出来ました。りぷとん・売店等での販売も好評で「塩玉ねぎはありませんか？」という声をたくさん頂く事が出来ました。ありがとうございました。



塩玉ねぎを使って、りぷとんの日替わりランチに『塩玉ねぎのカルボナーラ』を提供させていただきました。



**苦情・ご意見受付（平成31年4月～令和元年5月下旬）**

期間内の苦情・ご意見は **0件**でした。

苦情、ご意見を頂いた際には、真摯に受け止め、迅速な対応を徹底していきます。  
お気づきの点がございましたらご意見を頂きますよう、よろしくお願い致します。